

## 那覇港（泊ふ頭地区）大型旅客船バース起工式典

平成19年11月17日（土）那覇市若狭の那覇港泊ふ頭地区沖に、県内で初めて大型旅客船の専用岸壁として整備される大型旅客船バースの起工式典を執り行いました。今回の大型旅客船バースは10万トン級の大型旅客船の寄港及び災害時における緊急物資輸送施設の役割として利用できる耐震強化岸壁として、延長340m、水深－9mと同バースと陸側を結ぶ臨港道路若狭1号線延長170mからなっており、平成21年春の暫定供用開始予定であります。今般起工する大型旅客船バースは、沖縄県のリーディング産業である観光リゾート産業の振興を図る上で必要不可欠な基盤施設であり、一層の活性化に資するものと期待しています。



《開式の様子》



《式辞》  
那覇港湾・空港整備事務所 所長 津田 修一



《挨拶》  
内閣府沖縄振興局長 清水 治



《来賓祝辞》  
国会議員 衆議院議員 仲村 正治



《来賓祝辞》  
沖縄県知事（代理）副知事 安里 カツ子



《建設方法の紹介》  
那覇港湾・空港整備事務所 副所長 花城 盛三





《将来の利用計画の紹介》  
那覇港管理組合 副管理者 堤 敏郎



《起工式(機械起動開始)》



出席関係者 左から(那覇市長 翁長雄志、内閣府沖縄総合事務局長 福井武弘、国土交通省港湾局長 中尾成邦、内閣府沖縄振興局長 清水治、衆議院議員 仲村正治・西銘恒三郎、参議院議員 島尻安伊子、衆議院議員 下地幹郎、沖縄県副知事 安里カツ子)

## 沖縄初の大型クルーズ船専用バース 平成21年春 暫定供用開始





# 大型旅客船バースのイメージパース

完成時の利用イメージ



災害時のイメージ(物資等の緊急輸送基地として使用)

